

平成27年度青少年アンビシャス運動支援の会助成事業(後期採択事業)一覧

(長期継続活動支援事業)

申請 番号	申請団体名	活 動 名	活 動 内 容	青少年参加対象者
	住 所	活 動 期 間		人 数
1	NPO法人 がんサポーターサポート	未来ある子どもたちに伝えたい 「いのちのホームルーム」 がん教育プロジェクト	患者スピーカーや保健師を小学校に派遣し、授業の形態で「がん」への正しい知識や「生きること」の大切さを学ばせることにより、子どもたちの心身の成長を促すとともに、「がん」予防普及を図ろうとされるもの。 昨年は8小学校予定が13校に急増。今年度の予定は36校で地元を越えて小学校～高校まで急速に拡大している。 (26年度に助成歴あり)	小学校5・6年生 (10～12歳)
	福岡市東区三苦	平成27年8月～平成28年3月 (平成27年度～平成29年度)		約1,000名
2	にじいろ	「ふくおか・プレ弁当の日」 ～ふくおか弁当の日を、 幼児親子で実践しよう～	「ふくおか弁当の日」に合わせて、幼児や小学校低学年の子とその親を対象とした農業体験、酪農・養鶏場見学、料理教室などを行う。 また、地域の利点を活かし、地産地消の安心安全な料理法などを学ぶ食育ワークショップを行い、子どもたちに命を頂くこと、食べることの大切さを実感させるもので、3年目には自分で弁当を作りイベントに参加出来るまで育てて行くこととするもの。 〔食育関連〕	2歳～ 8歳
	京都郡苅田町	平成27年8月～平成28年3月 (平成27年度～平成29年度)		30名程度
3	NPO法人 田主丸町緑の応援団	中国沙漠植林ボランティアの旅 九州田主丸隊	沙漠化を少しでも阻止するため、中国内モンゴル自治区のクブチ沙漠での植林活動に参加するもの。 地元の子どもたちを参加させ、地球規模の環境問題や緑化の必要性を体験させることで学んでもらおうとするもの。 また、日中の子どもたちが一緒に取り組むことで、国際感覚豊かな青少年の育成に繋げようとするものである。 〔環境保全関連〕	中学生・高校生
	久留米市田主丸町	平成27年8月～27年12月 (平成27年度～平成29年度)		6名
4	サン・ビオキッズ	竹で作ろう！ 竹取り&工作大作戦	地元の竹林所有者の協力を得て、竹を利用した「七夕飾り」「門松づくり」などの工作に年間をとおして取り組ませることで、子どもたちの自主性や工夫する力を育てていこうとするもの。 また、竹の有効活用で、竹細工の伝承や竹やぶの保全、ひいては地域環境の改善につなげようとするもの。 〔環境保全関連〕	6歳～12歳
	春日市大和町	平成27年8月～平成28年3月 (平成27年度～平成29年度)		60名

5	一般社団法人 大牟田青年会議所	OMOIAIプロジェクト 道 ～たくさんのふれあいからはじまる～	世界遺産登録を機に、大牟田を知るイベントや炭鉱体験、佐世保でのシーカヤック体験などをおして、子どもたちの自立と郷土愛や道徳心を育んでもらうような活動を行う。 3カ年をかけて、地域の未来を想い描ける次世代を担える心豊かな人材の育成を目指されているもの。	小学生
	大牟田市不知火町	平成27年8月～平成27年10月 (平成27年度～平成29年度)		50名
6	囲碁センター碁楽・碁楽こども囲碁教室	子ども囲碁教室交流会	県内各囲碁教室との囲碁交流を主催、囲碁を通じた青少年の交流を推進する。長期的には、3年後をめどに学校や老人ホームなどとの交流の実現を目指している。 また、マインドスポーツゲームである囲碁を介して青少年たちが交流を重ねることにより、協調性や連帯感が生まれ人間的な成長が獲得できると考え、囲碁青少年の健全育成につなげて行こうとされるもの。 なお、囲碁交流を介して、他団体のアンビシャス運動への参加を促して行きたいとのこと。	5歳～18歳
	久留米市国分町	平成27年10月～平成28年3月 (平成27年度～平成29年度)		100名
2	福岡県立 嘉穂高等学校柔道部	淬砺杯少年柔道大会	筑豊地区では、人口減少の影響を受け学校数や学級数が激減し、十分な部活動が難しい状況となっている。 柔道においても同様であり、これを改善するために同校が中心となって本大会等を主催し、他地区や他県の柔道部員との交流の場を創出することで、柔道をおしての青少年の健全育成に寄与しようとされるものである。特に今年度は中学部の復活を目指されている。 併せて、将来的には、現在廃れている地域の少年柔道教室などの復興も視野に入れ取り組もうとされるものである。 〔スポーツ関連〕	中学生
	飯塚市潤野	平成27年9月～27年9月 (平成27年度～平成29年度)		200名
10	NPO法人 ハーティーケア基金	和菓子から学ぶ日本	1年目は「和菓子と季節感」をテーマに和菓子作り教室を実施し、子どもたちに作る人への感謝や季節の風物への興味、人を思いやる心、助け合う心などを学ばせる。 次年度以降は、ご飯を題材とした料理教室や専門家による栄養指導などを取り入れ、健全な食生活の大切さを学ばせる。 〔食育関連〕	9歳～12歳
	福岡市東区青葉	平成27年8月～平成28年3月 (平成27年度～平成29年度)		30名

平成27年度青少年アンビシャス運動支援の会助成事業(後期採択事業)一覧

(短期活動支援事業)

申請 番号	申請団体名	活動名	活動内容	青少年参加対象者
	住所	活動期間		人数
9	壱鼓館	子ども和太鼓体験教室	障がいを持つ子どもたち(あらゆる障がい児対象)に、和太鼓の指導を行い、「壱鼓祭」への参加や、他団体(健常者も含む)の子どもとの交流を行い、達成感や自信を持たせ、保護者も含めて将来への希望を与えて行きたい。 障がい児対策は初めてだが、実施にいたる様々な問題をクリアしながら取り組んで行きたいとのことで、将来は老人ホームなどの施設訪問も考えられている。	7歳～18歳
	福岡市東区松崎	平成27年9月～平成28年3月		5～10名
10	游藝会	学習ボランティア 及び 書道パフォーマンス	書道をととして、挨拶のできる、礼儀正しい、モノを大切にしている子どもたちの育成を目指し、小学校等での書写授業ボランティア活動を行っている。 活動の中で、囊祖八幡宮での「筆の感謝祭」を行ったり、市内の各種イベントに参加し書道パフォーマンスを行う。	4歳～19歳
	飯塚市片島	平成27年8月～平成28年3月		50名
11	ひまわりのびっこ クラブ	平成27年度 宝さがし大会 ～いたづら鬼とありがとうの魔法～	次のような、子どもたちが主役の参加型体験劇行う中で、子どもたちの成長を図っていく。 ①「子どもが主役のストリートアドベンチャー」(参加型劇)で、古着を使った衣装作り・チンドン屋さん『ありがとう』の言葉を集めるワークドラマサークル(楽器を使ったコミュニケーション体験)を実施する。 ②「お店作り体験(魔法使いのマルシェを作る)」で、お菓子屋さん、カメラ屋さん、テレビ局を作り、模擬職業体験をさせる。 これらの体験をととして、自分の想いを大切にすること、自分の気持ちを素直に伝えること、お客様への感謝の気持ちが大切なことなどを子どもたちに学ばせることで、自主性や積極性に富む、忍耐強い子どもたちの育成に努める。	3歳～12歳
	福岡市中央区黒門	平成27年9月～平成27年11月		50名
12	一般社団法人 地域企業連合会 九州連携機構	FUKUOKAみらいフェスタ2015	子どもたちが自分の親の職場を訪問し、親の働く姿を見ることで、親子の絆を深めるきっかけ作りを行う。 併せて、子どもたちに感想文や親への感謝状を作成させ発表する場を与え、親子関係の改善、ひいては子ども自身の心身の成長につなげる。 (26年度に助成歴あり)	6歳～14歳
	福岡市博多区博多駅前	平成27年8月～平成28年2月		300名